

820 中西
徳同舎

と注がたり、殊に今回の飛脚が必勝の充分と観したためと
あつたか、一始に思ひかけあつた小功をあせりし中
西のために坐折せしうらた、~~後~~従つて今作の女医勤
か、~~此~~此の事さす日、其の所が各物合よりそれ、代表者が
出席し、一勿論此の事と加し、一中西の不
都合を責め、此の彼を、此の彼を、~~此~~此の事と加し、一中西の不
而、中西と對質するは、目下是の上方に在り、こゝ
二、~~此~~此の事と加し、一中西の不
助ありと。